ENEOS株式会社

安全データシート

整理番号： 48490-E251
作成： 2016/06/21
改訂： 2025/01/14

製品名： プリサイスフルードＬＴ

１．化学品及び会社情報

製品名： プリサイスフルードＬＴ
会社名： ＥＮＥＯＳ株式会社
住所： 〒１００－８１６２　東京都千代田区大手町一丁目１番２号
担当部門： 添付資料参照
（TEL:添付資料参照,FAX:添付資料参照）
緊急連絡電話番号： 添付資料参照

推奨用途： 潤滑油
使用上の制限： 推奨用途以外の用途に使用する場合、化学物質専門家等の判断を仰ぐこと

２．危険有害性の要約

GHS分類 該当しない
GHSラベル要素
注意書き： 安全対策 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
眼に入れないこと。飲み込まないこと。
取り扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
保管 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。
一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。
不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。

３．組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別： 混合物

ENEOS株式会社

安全データシート

整理番号： 48490-E251
作成： 2016/06/21
改訂： 2025/01/14

製品名： プリサイスフルードＬＴ

成分及び含有量

成分名称	含有量 wt.%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示番号	官報公示番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
水	62-64	---	既存	既存	非該当	非該当	非該当
モルホリン	0-1	---	既存	既存	規制濃度以下	規制濃度以下	規制濃度以下
プロピレングリコール	35-36	---	既存	既存	通知-令和7	非該当	非該当
その他添加剤(防食剤、防腐剤等)	0-1	---	既存	既存	非該当	非該当	非該当

※成分の含有量について企業秘密であるものは範囲で記載。

４．応急措置

吸入した場合：
新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
もし呼吸が不規則な場合や吐き気がする場合は、速やかに医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合：
直ちに汚染された衣服を脱ぎ、皮膚を大量の水と石鹸水で洗う。

皮膚刺激または炎症等皮膚に異常が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けること。

眼に入った場合：
清浄な水で数分間注意深く洗う。
次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。

その後も洗浄を続け、最低15分間洗浄した後、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合：
直ちに医師の診断を受けること。
口の中が汚染されている場合は、水で十分洗う。
意識がない場合は水を与えたり、吐かせたりしないこと。

応急措置をする者の保護：
情報なし

５．火災時の措置

適切な消火剤：
水、炭酸ガス、泡、ハロゲン化物、粉末、霧状の強化液

使ってはならない消火剤：
棒状水の使用は、火災を拡大し危険な場合がある。

火災時の特有の危険有害性：
加熱により容器が爆発するおそれがある。

特有の消火方法：
可燃性のあるものを周囲から速やかに取り除くこと。
大規模火災には、保護具を着用して水又は泡消火剤を使用して下さい。

小規模火災には、火元を遮断し、消火器を使用して消火して下さい。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置：
消火作業の際は、風上から行い必ず保護具を着用し、皮膚への接触が想定される場合は、不浸透性の保護具及び手袋を着用する。

ENEOS株式会社

安全データシート

整理番号： 48490-E251
作成： 2016/06/21
改訂： 2025/01/14

製品名： プリサイスフルードＬＴ

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：	消火用器材を準備する。 作業の際には、保護具を着用する。
環境に対する注意事項：	下水道・河川等に流出し、二次災害・環境汚染を起こさないよう注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材：	少量の場合は、土、砂、おがくず、ウエス等に吸収させ回収する。 大量の場合は、盛り土で囲って流出を止めた後、出来るだけ空容器に回収する。
二次災害の防止策：	漏出物の上をむやみに歩かない。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：	火花、炎、高温体等との接触を避けるとともに、みだりに蒸気を発散させないこと。
局所排気・全体換気：	室内で取り扱いを行う場合は、十分な換気を行う。
安全取扱注意事項：	火気注意 容器を開ける時は、手を切る恐れがあるので、保護手袋を着用する。
接触回避：	有用な情報なし
衛生対策：	取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

安全な保管条件：	直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。 ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管する。 保管場所に施錠して保管することが望ましい。
安全な容器包装材料：	情報なし

８．ばく露防止及び保護措置

設備対策：	全体換気または局所排気装置を設置する。

ENEOS株式会社

安全データシート

整理番号： 48490-E251
作成： 2016/06/21
改訂： 2025/01/14

製品名： プリサイスフルードＬＴ

許容濃度

成分名称	厚生労働省(安衛法)		日本産業衛生学会	ACGIH	
	管理濃度	濃度基準値	許容濃度	TLV-C	TLV-STEL
水	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3
モルホリン	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3
プロピレングリコール	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3
その他添加剤(防食剤、防腐剤等)	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3	-ppm -mg/m3

保護具

呼吸用保護具： 通常必要でないが、必要に応じて防毒マスク（有機ガス用）を着用する。

手の保護具： 長期又は繰り返し接触する場合は耐油性のものを着用する。
眼の保護具： 飛沫が飛ぶ場合には普通型眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具： 長期間にわたり取扱う場合または濡れる場合には耐油性の長袖作業着等を着用する。

特別な注意事項： 取扱い後はよく手を洗うこと。

保護具を選択する際は、作業内容、実用性、取扱い方法、作業環境、濃度およびばく露され得る可能性などを考慮したものを使用してください。

９．物理的及び化学的性質

製品

外観 物理的状態： 液体
形状： 液体
色： 青色
臭い： 僅かな臭気
融点／凝固点： データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲： データなし
可燃性： データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界： データなし
引火点： データなし
自然発火点： データなし
分解温度： データなし
pH： 9.0－10.0
動粘性率： データなし
溶解度： 水：易溶

ENEOS株式会社

安全データシート

整理番号： 48490-E251
作成： 2016/06/21
改訂： 2025/01/14

製品名： プリサイスフルードＬＴ

n-オクタノール／水　分配係数（log値）：	データなし
蒸気圧：	データなし
密度及び／又は相対密度	1.01(15℃)
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

１０．安定性及び反応性

反応性：	通常の条件では安定。
化学的安定性：	通常の条件では安定。
危険有害反応可能性：	強酸化剤、強塩基と反応する。
避けるべき条件：	現在のところ有用な情報なし。
混触危険物質：	強酸化剤、強塩基
危険有害な分解生成物：	燃焼の際は、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物など有毒で腐食性のガスを生じる可能性がある。

１１．有害性情報

製品

急性毒性（経口）：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
急性毒性（経皮）：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
急性毒性（吸入）：	分類できない（気体） 分類できない（蒸気） 分類できない（粉塵・ミスト） 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
呼吸器感作性：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。

ENEOS株式会社

安全データシート

整理番号： 48490-E251
作成： 2016/06/21
改訂： 2025/01/14

製品名： プリサイスフルードＬＴ

皮膚感作性：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
生殖細胞変異原性：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
発がん性：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
生殖毒性：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
特定標的臓器毒性、単回ばく露：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
特定標的臓器毒性、反復ばく露：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
誤えん有害性：	分類できない 混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。

１２．環境影響情報

製品

生態毒性	
急性毒性：	分類できない
魚類：	混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
慢性毒性：	分類できない
魚類：	混合物については、混合物の分類に基づき、危険有害性の区分を分類した。
残留性・分解性：	現在のところ有用な情報なし。
生体蓄積性：	現在のところ有用な情報なし。
土壌中の移動性：	現在のところ有用な情報なし。
オゾン層有害性：	分類できない
他の有害影響：	情報なし

１３．廃棄上の注意

廃棄方法： 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。

ENEOS株式会社

安全データシート

整理番号： 48490-E251
作成： 2016/06/21
改訂： 2025/01/14

製品名： プリサイスフルードＬＴ

事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、又は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

１４．輸送上の注意

IATA分類	国連分類：	非該当
	国連番号：	非該当
	品名（国連輸送名）：	非該当
	容器等級：	非該当
IMDG分類	国連分類：	非該当
	国連番号：	非該当
	品名（国連輸送名）：	非該当
	容器等級：	非該当
国内規制：		陸上輸送　消防法　非危険物
輸送の特定の安全対策及び条件：		容器が著しく摩擦または動揺を起こさないように運搬する。

１５．適用法令

安衛法：	表示対象物(プロピレングリコール)，通知対象物(プロピレングリコール)
水質汚濁防止法：	油分排出規制
下水道法：	鉱油類排出規制
廃掃法：	産業廃棄物規則
海外各国・地域の化学物質規制：	商品に使用している化学物質が、海外各国・地域のインベントリーに収載されていない場合には当該国・地域には輸出できませんのでご留意をお願いします。商品を海外へ輸出される場合はお問い合わせください。

１６．その他の情報

ENEOS株式会社

安全データシート

整理番号： 48490-E251
作成： 2016/06/21
改訂： 2025/01/14

製品名： プリサイスフルードＬＴ

参考文献等：

日本規格協会(JIS) JISZ7253:2019 「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 有害評価報告書
GHS 分類web 公開データ
産業中毒便覧 （医歯薬出版株式会社）
化学物質の危険・有害便覧［中央労働災害防止協会編］
溶剤便覧
中毒ハンドブック ： 廣川書店
緊急時応急措置指針[改訂第2版]
オートケミカル製品のための製品安全データシート作成指針改訂版［オートケミカル工業会:JACA 編
中央労働災害防止協会安全衛生情報センターホームページ

免責文：

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として取扱う事業者に提供されるものです。
取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。
従って、本データシートそのものは安全の保証書ではありません。